第40回大阪府学校教育審議会

日　時　令和３年９月１３日（月）15：00～
会　場　オンライン会議にて実施

次　　第

１　開　会

２　審　議
　ゲストスピーカーによるプレゼンテーション
　・府立天王寺高校の取り組み
　・府立高槻北高校の取り組み
　・岡山県における公私協力学校について

３　閉　会

配付資料
　・次第
　・大阪府学校教育審議会委員名簿兼出席者名簿
　・配席図
　・第４０回大阪府学校教育審議会　資料

大阪府学校教育審議会委員名簿兼出席者名簿

氏名	職名	分野	第40回会議
浅野　良一	兵庫教育大学大学院　教授	教育学	出席 （オンライン）
小田　浩伸	大阪大谷大学　教育学部長	教育学	出席 （オンライン）
田村　知子	大阪教育大学　教授	教育学	出席 （オンライン）
池田　佳子	関西大学　教授	日本語教育 国際教育	出席 （オンライン）
金澤　ますみ	桃山学院大学　准教授	学校ソーシャルワーク	出席 （オンライン）
沼守　誠也	大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 総務本部長	教育行政	出席 （オンライン）
小酒井　正和	玉川大学　教授	ICT	出席 （オンライン）
黒田　隆之	桃山学院大学　准教授	社会福祉	出席 （オンライン）
小原　美紀	大阪大学大学院　教授	労働経済学	出席 （オンライン）
山﨑　智恵子	株式会社パソナ マイコーチ淀屋橋・難波チーム チーム長	企業関係者	出席 （オンライン）

配席図

（窓　　側）

会議用モニター

ゲストスピーカー

【オンライン出席】
会長　会長代理
田村委員　池田委員　沼守委員
金澤委員　小酒井委員
黒田委員　小原委員　山﨑委員

大久保教育振興室長

後藤教育次長

橋本教育長

柴教育監

中教育総務企画課参事

仲谷教育総務企画課長

道上私学課長

片山小中学校課長

佐々木高校再編整備課長

平田支援教育課長

白木原教育振興室副理事兼高等校課長

（　報　道　者　席　）　　（　随　行　者　席　）

第40回大阪府学校教育審議会　資料
ゲストスピーカーによるプレゼンテーション

1.府立天王寺高校の取り組み

2.府立高槻北高校の取り組み

3.岡山県における公私協力学校について

令和３年９月　大阪府教育庁

1.府立天王寺高校の取り組み

阪府立天王寺

大阪府立天王寺高等学校

1. 創立125年（明治29年創立）

2. スーパーサイエンスハイスクール
（平成29～令和3年度）4期18年目
SSH科学技術人材育成重点枠
（令和2年度～令和3年度）13年目

3. グローバルリーダーズハイスクール
全クラス 文理学科

1. 授業第一

2. 鍛錬主義

3. 本物志向

4. 課題研究

5. 文武両道

1. 授業第一

アクティブラーニング

主体的に**協働**して
思考力・判断力・表現力
を身に付ける授業

天高オリジナル教材

創知Ⅱ
ディベート入門
多面的に見、聞き、主張する～
現代文選Ⅲ
新総合ノート
化学ノート(2)
SYSTEMATIC LEARNING
体系物理
English for
2018 edition
健康手帳

知の力

天高スタンダード：知の設計図

知を鍛える授業：主体的、対話的で深い学び

高めあう授業：生徒と教員が、そして教員同士が切磋琢磨
（授業力向上を考える会）

人としての学び：大学入試は通過点。ゴールは人としての成長

知を伸ばす自学自習：桃陰セミナー、7 to 7

挑戦：科学オリンピック。参加することに意義あり？

1. 授業第一

2. 鍛錬主義

3. 本物志向

4. 課題研究

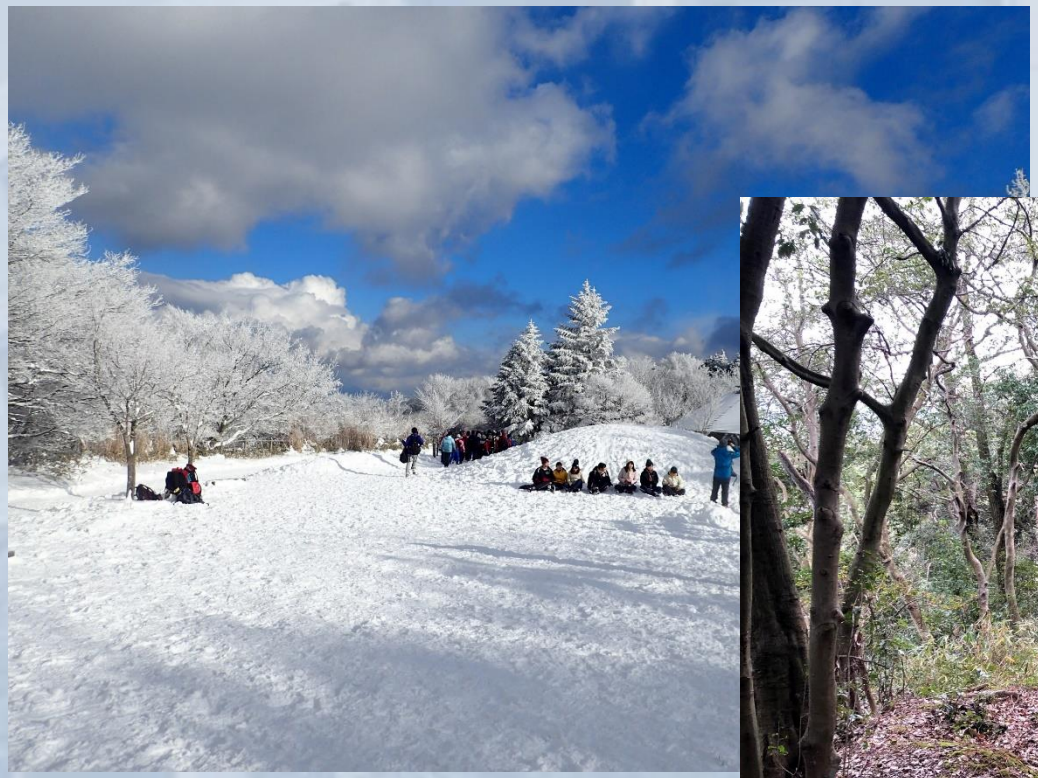
5. 文武両道

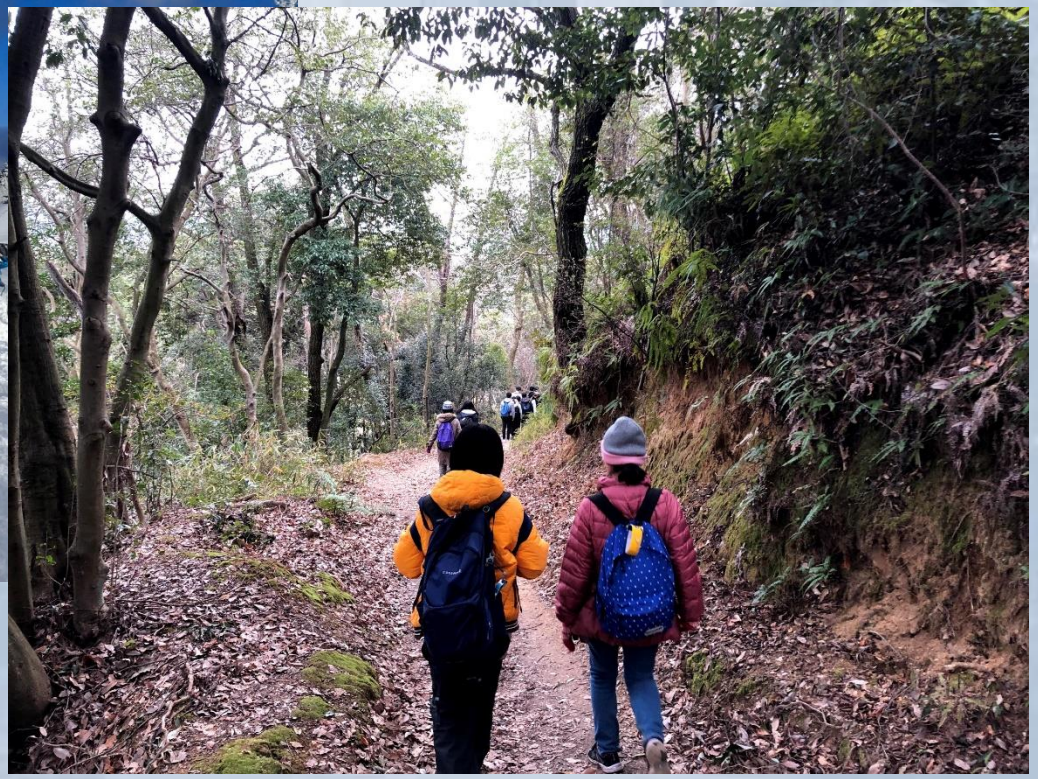
鍛錬主義　水泳訓練（1年希望者）

あしび山荘

鍛錬主義　活発な学校行事がまだまだ続きます！

金剛登山（1年生全員）





徒歩訓練（2年生全員）

体力
精神力
きずな

適度に
楽しむことを
忘れない

1. 授業第一

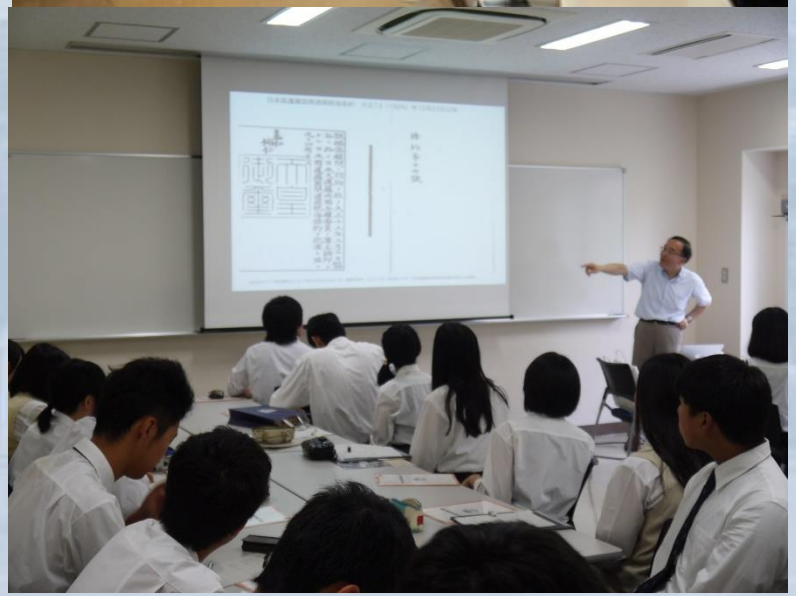
2. 鍛錬主義

3. 本物志向

4. 課題研究

5. 文武両道

●京都大学研修会（２年生全員　６月）



●京都大学研修会（２年生全員　６月）

●東京大学研修会（１，２年生希望者　８月）

東大赤門前にて

スパコン

特別講義

宿舎で卒業生からアドバイス

●天高アカデメイア（全学年）

●天高アカデメイア（全学年）

令和3年度　これまでのアカデメイアから

（物理化学）『塗って作れる太陽電池
～ペロブスカイト太陽電池の開発研究の最前線～』
京都大学化学研究所　若宮淳志教授

（社会科学）『大阪の都市計画とその未来』
大阪市立大学工学研究科都市系専攻　嘉名光市教授

（社会科学）『コーヒーカップの向こう側
～グローバル化する世界と格差』
明治大学情報コミュニケーション学部　島田　剛教授

（数学情報）『音声・歌声情報処理の現在と未来』
明治大学総合数理学部　森勢将雅教授

（生物医学）『餌がなくても大丈夫、心臓をなくしても大丈夫、
驚くべき光合成ウミウシの能力』
奈良女子大学自然科学系　遊佐陽一教授

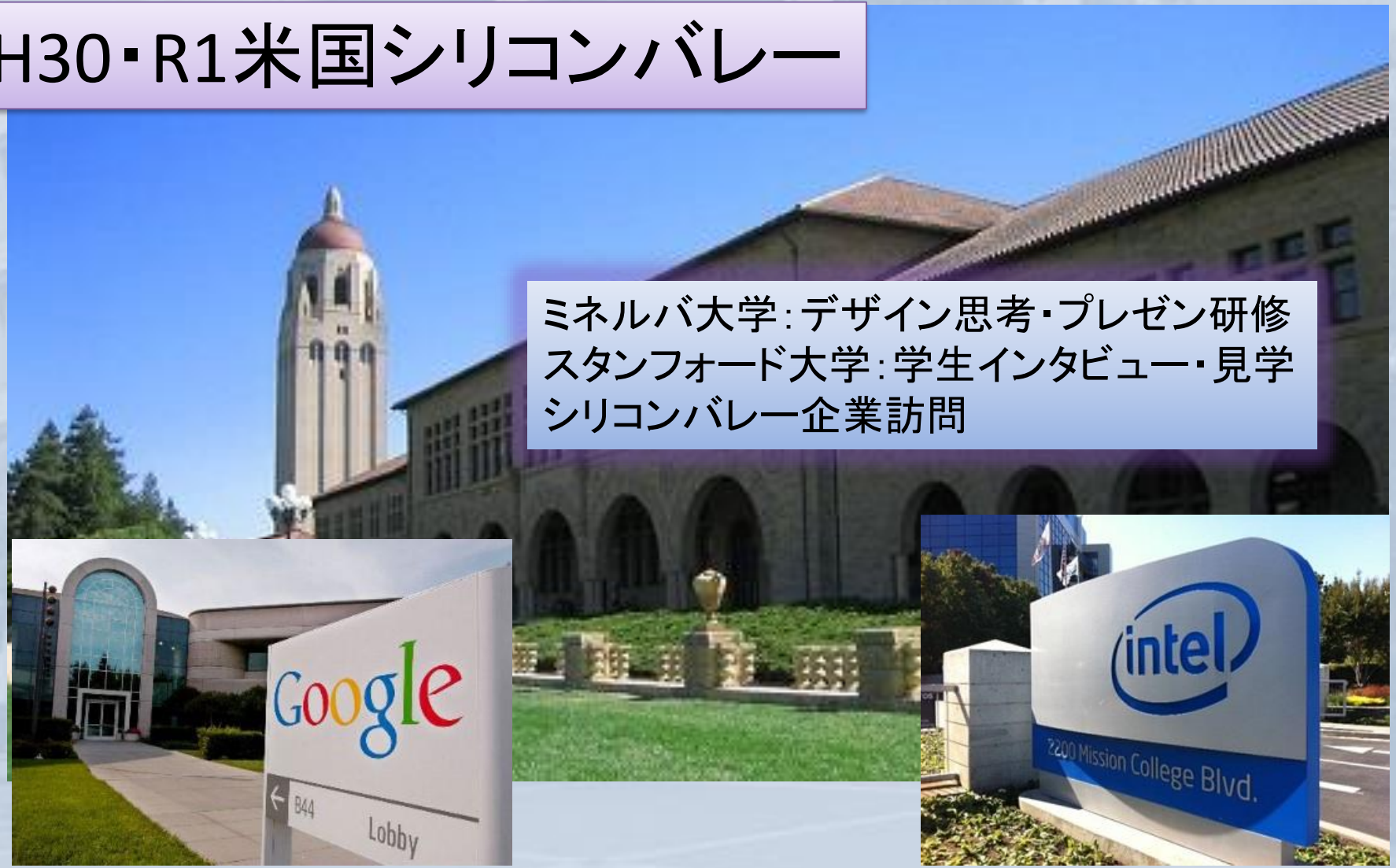
医系Life

大阪国際がんセンター

オリエンテーション　/　手術室　/　病理診断　etc

スーパーサイエンスハイスクール重点枠（地域の拠点校としての指定：国事業）

H30・R1米国シリコンバレー



ミネルバ大学：デザイン思考・プレゼン研修
スタンフォード大学：学生インタビュー・見学
シリコンバレー企業訪問

1. 授業第一

2. 鍛錬主義

3. 本物志向

4. 課題研究

5. 文武両道

「創知」課題研究

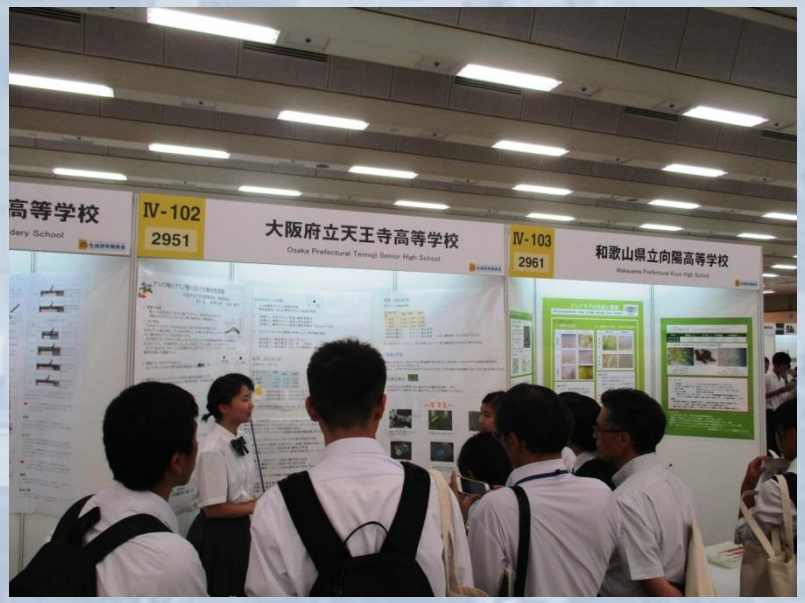
1年1単位　2年2単位　3年1単位

授業時間の中で、テーマを決め、研究、レポート、発表する。
校外の先生に指導していただくグループもある。

主体的に**協働**して
思考力・判断力・表現力
を身に付ける研究活動

スーパーサイエンスハイスクール（国事業）

全国SSH生徒研究発表会



大阪サイエンスデイ

グローバルリーダーズハイスクール（大阪府事業）

GLHS合同発表会　大阪大学会館

1. 授業第一

2. 鍛錬主義

3. 本物志向

4. 課題研究

5. 文武両道

盛んな部活動　　運動部　70%が所属

盛んな部活動　文化部　40%が所属

運動会（5月）

文化展示発表会（9月）

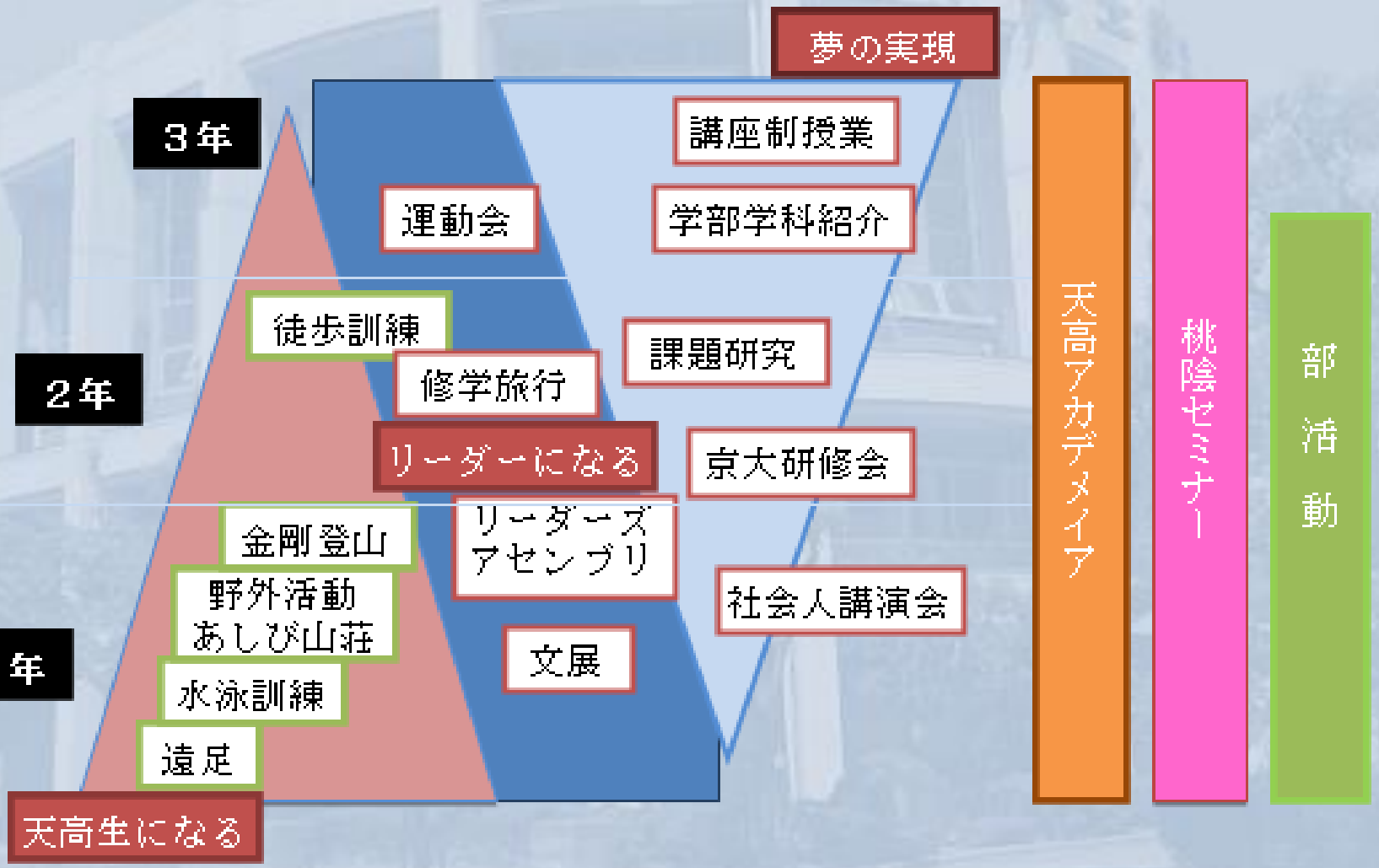
合唱コンクール（1年11月）

1. 授業第一
2. 鍛錬主義
3. 本物志向
4. 課題研究
5. 文武両道

チーム天王寺

骨太のグローバルリーダーの育成

天高育成プログラム


夢の実現
３年
２年
１年
天高生になる
講座制授業
学部学科紹介
運動会
徒歩訓練
課題研究
修学旅行
リーダーになる
京大研修会
リーダーズアセンブリ
金剛登山
野外活動
あしび山荘
社会人講演会
文展
水泳訓練
遠足
天高アカデメイア
桃陰セミナー
部活動

育みたい資質

意欲

行動力

志

優しさ

卒業生が語る天高の魅力

一生の友・全国そして世界に

同窓生の力・たてのつながり

部活動・行事

何事にも一生懸命、全力

熱心で、あたたかい先生

↓

人のつながりが生み出す「場の力」

天

ひと
むすぶ
てんのじ

天高魂･･･

秀才を誇らず野人を誇る。

名門を言わず実力を問う。

明朗にして適度に楽しむことを忘れない。

大阪府立大学
大会出場

2.府立高槻北高校の取り組み

大阪府立高槻北高校の取組み

マスコットキャラクター
キタルくん

大阪府立高槻北高等学校
校長　　青竹　二郎

本日の説明予定

１　学校概要

２　教育活動･生徒状況

３　教志コース

１．学校概要

- 昭和51年（1977年）開校　創立**45**年
  全日制普通科
  今年度3年、2年生9クラス、1年生8クラス

- 平成24年度入学生**より教志コース**を設置
  今年度1年生が教志コース**10**期生

1. 学校概要

◆立地環境等

駅近でなく(JR高槻から直線で約1.6Km)、
坂の上(標高約55m)

”坂の上の輝く青春”

1．学校概要

”地元に愛され、地域に根ざした学校”

志願者の居住地割合

	令和元年度 (43期生)9C	令和2年度 (44期生)9C	令和3年度 (45期生)8C
高槻市	311 (76.4%)	319(83.7%)	263(82.1%)
茨木市	62 (15.2%)	36(9.4%)	42(13.1%)
島本町	23 (5.7%)	19(5.0%)	14(4.4%)
3市町小計	396 (97.3%)	374(98.2%)	319(98.0%)
その他	11 (2.2%)	7(1.8%)	7(2.2%)
合計(志願率)	407 (1.13倍)	381(1.06倍)	326(1.02倍)

1. 学校概要

◆立地環境等

隣に、第八中学校
向かいに、奥坂小学校

中高連携だけでなく、
小高連携も実現！

２　教育活動・生徒状況

◆めざす学校像

１　すべての生徒の学力を3年間でより一層向上させ、進路希望を実現する学校

２　生徒一人ひとりが充実した学校生活を送り、「**行って良かった**」と思える学校

３　保護者・地域等と連携し、共に生徒の主体的成長を積極的にサポートする学校

４　学校教育目標の達成に向け、教職員が一丸となって日々の教育活動に組織的に取り組む学校

86%が「学校に行くのが楽しい」と回答

２　教育活動･生徒状況

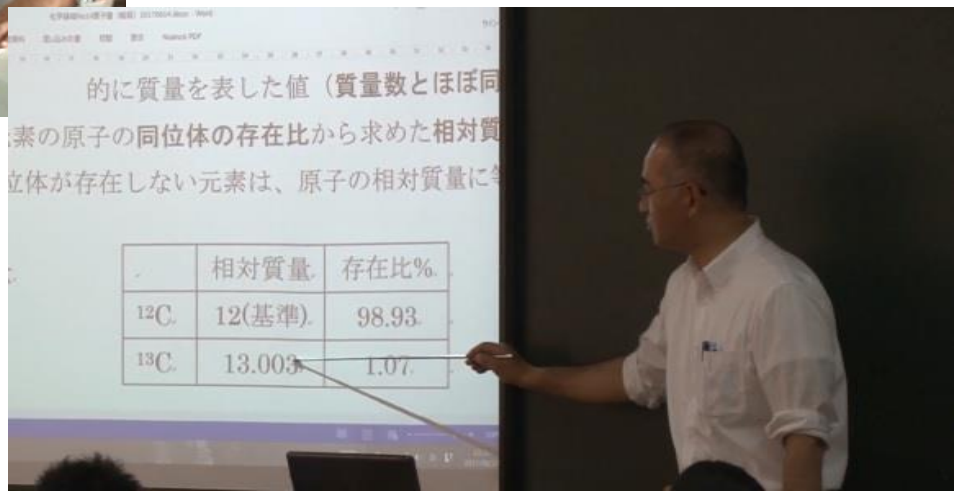
令和4年度入学生教育課程

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年		現代の国語		言語文化		歴史総合		地理総合		数学Ⅰ			数学Ａ		物理基礎		化学基礎		体育		保健	芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			論理表現Ⅰ		情報Ⅰ		探究	LHR
2年	文	論理国語		古典探究		歴史選択		公共		数学Ⅱ				生物基礎/地学基礎		体育			保健	英語コミュニケーションⅡ			論理表現Ⅱ		家庭基礎		文学国語		2年選択		探究	LHR
	教					歴数選択																					教志入門					
	理					数学Ｂ																					化学		物理/生物			
3年	文	論理国語		古典探究				世界史探究/日本史探究				歴史選択		体育		英語コミュニケーションⅢ				論理表現Ⅲ			国語/数学Ｃ		政経		3年選択1		3年選択2		探究	LHR
	教											授業研究Ａ											授業研究Ｂ				授業研究Ｃ		授業研究Ｄ			
	看			物理/生物				化学				理系選択1											国語/数学Ｃ				3年選択1		数学演習ⅠＡ			
	理																						理系選択2		数学Ⅲ				数学Ｃ			

※50分授業、１週間で31時間。1日のみ7時間授業、他の4日間は6時間授業です。教科ごとに色をかえています。選択科目は白色になっています。
※「文」は文系（国語・地歴公民を重視）、「教」は教志コース、「看」は看護医療系希望者向け、「理」は理系（数学・理科を重視）

２　教育活動･生徒状況

A講座（Advance講座）＜進学対策＞
B講座（Basic講座）＜基礎学力充実＞



２　教育活動･生徒状況

◆学習環境

電子黒板　Wi-Fi　全HR教室設置済

★授業での活用

２　教育活動･生徒状況

◆学習環境

電子黒板　Wi-Fi　全HR教室設置済

★部活動での活用

２　教育活動･生徒状況

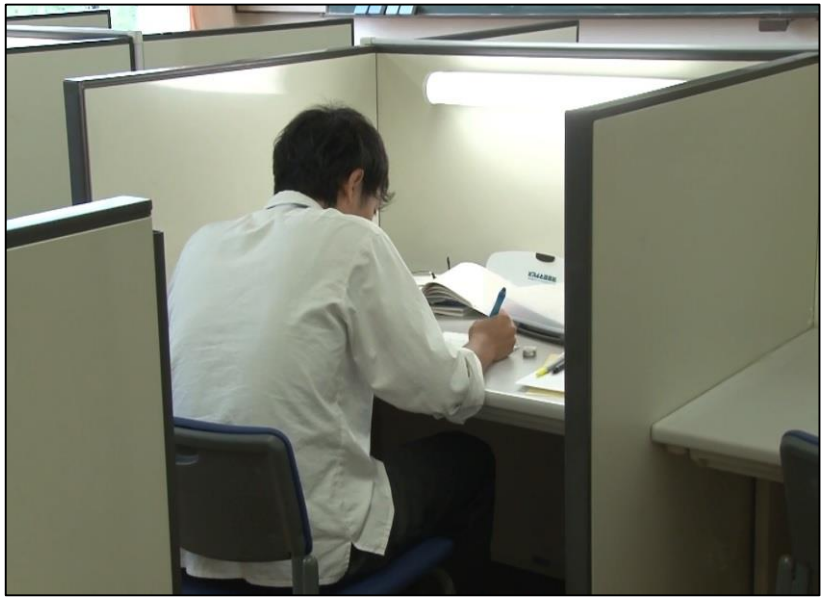
◆学習環境

電子黒板　Wi-Fi　全HR教室設置済

★HRでの活用

２　教育活動･生徒状況

◆学習環境



個別学習室

ロビー教室

学習の様子<令和元年作成>

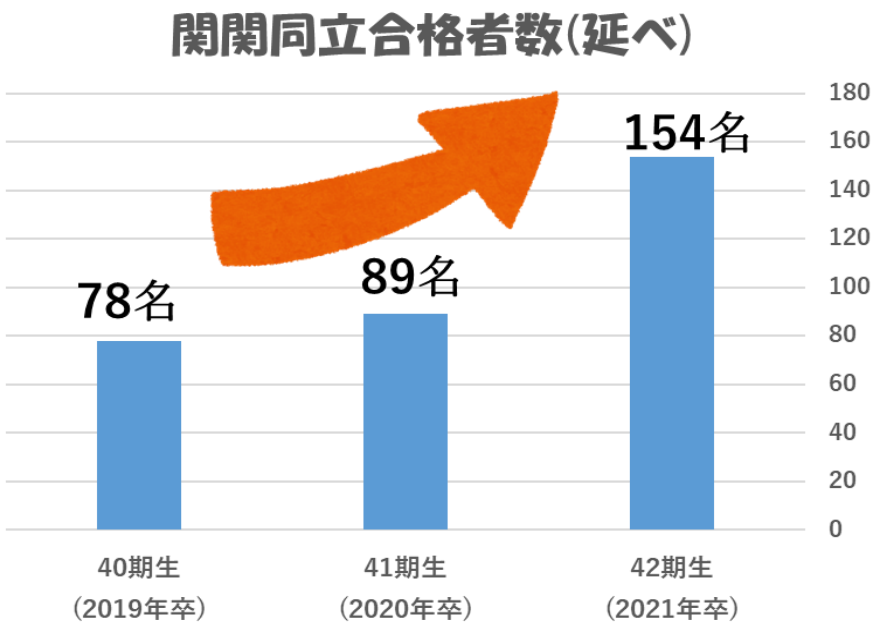
２　教育活動･生徒状況

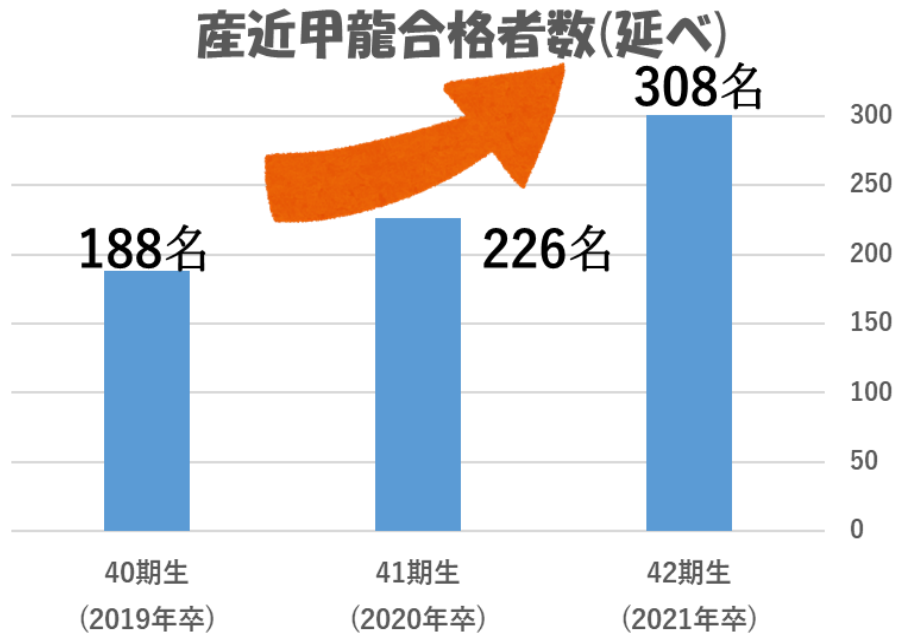
◆進路状況

	平成30年度 (40期生)10C	令和元年度 (41期生)10C	令和2年度 (42期生)9C
四　　大	273 (69.3%)	308(79.2%)	295(83.6%)
短　　大	28 (7.1%)	16(4.1%)	11(3.1%)
専門学校	49 (12.4%)	48(12.3%)	37(10.5%)
就　　職	3 (0.8%)	1(0.3%)	4(1.1%)
そ の 他	5 (1.3%)	2(0.5%)	0(0%)
予備校等	36 (9.1%)	14(3.6%)	6(1.7%)

２　教育活動･生徒状況

◆進路状況





国公立大(2021年卒)

大阪市立大学　京都教育大学　鳥取大学
秋田大学　滋賀県立大学

２　教育活動・生徒状況

「主体的に取り組めるように工夫されている」の肯定的回答：94％

◆諸行事

体育祭

北高祭（文化祭）

修学旅行

文化発表会

２　教育活動･生徒状況

◆地域交流

”地元に愛され、地域に根ざした学校”

八中校区子ども会議

クリーンキャンペーン

お話し広場

北高アカデメイア

２　教育活動・生徒状況

◆部活動

約90%の生徒が加入

運動系

硬式野球　　硬式ﾃﾆｽ(男女)
ｻｯｶｰ(男女)　　ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ(男女)
陸上競技　　ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ(女)
ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ(女)　　ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ
ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ(男)　　剣道
ﾗｸﾞﾋﾞｰ　　卓球
水泳　　ﾜﾝﾀﾞｰﾌｫｰｹﾞﾙ

今年度 近畿大会に出場
陸上部(やり投げ)インターハイ出場

教志コース

平成24年入学生より設置　現1年生が10期生
将来、教職をめざし、高校在学中に教育に携わるための志を高め、大学への合格に必要な 学力を身につける。
教職をめざしていなくても教育に関心がある生徒も選択が可能。

３　教志コース

◆「教志入門」（２年４単位）＜講義＞

教育系大学教授等外部講師による講義
（１回100 分）を年間27 回程度実施

・教育原理　・教育心理学　・児童、幼児教育
・防災教育　・支援教育　・学校マネジメント
・人権教育　・教科教育　・学級経営　等

３　教志コース

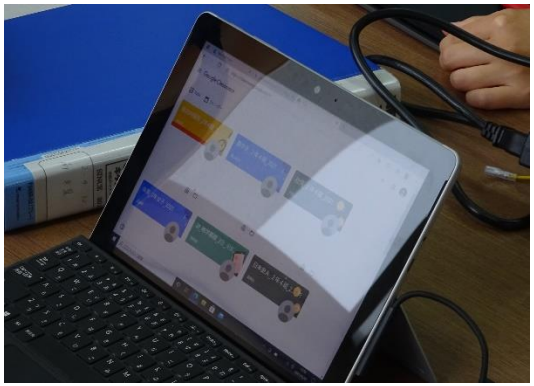
◆「教志入門」（2年4単位）＜講義 協力大学等＞

大阪教育大学、鳴門教育大学、 滋賀大学、大阪府立大学
大阪成蹊大学 、大阪人間科学大学、平安女学院大学
追手門学院大学、関西大学、関西外国語大学、佛教大学
京都産業大学、京都女子大学、大阪体育大学
大阪府立高槻支援学校
高槻市立第八中学校
高槻市立奥坂小学校

３　教志コース

◆「教志入門」（２年４単位）＜講義 リモート授業等＞

・コロナ禍の状況で、リモートでの講義
・Google Classroomの活用



３　教志コース

◆「教志入門」（2年4単位）＜実地実習＞

６月・１１ 月に2期、合計14 回程度を高槻市内の公立幼保・小中・支援学校において行う実地実習

＜協力機関＞

高槻市教育委員会
高槻市こども未来部
大阪府立高槻支援学校
高槻市立小中学校
高槻市立幼稚園
高槻市立保育園

教志コース紹介<令和元年作成>

３　教志コース

◆生徒の成長を実感

８月４日
芥川高校
高槻・島本地区府立高校
中学校教員向け説明会

教志コース生の
生徒会長が説明しました。

ご清聴ありがとうございました。

3.岡山県における公私協力学校について

岡山県 総務部 総務学事課

1　公私協力学校と県立高校等の違いについて

	教育特区によらない 公私協力学校	公立学校	私立学校
設置者	学校法人	地方公共団体	学校法人
学校の位置づけ	私立学校	公立学校	私立学校
学校の管理・運営	学校法人	教育委員会	学校法人
学校運営のチェック	学校法人の責任	教育委員会が運営を監督	学校法人の責任
外国人教員	教諭として任用可能	常勤講師として任用	教諭として任用可能
私学助成	あり	――――	あり
人件費国庫負担 （中学校部分）	なし	あり	なし

2　公私協力学校（吉備高原学園高等学校）について

吉備高原学園の6の特色

すべての子どもたちに開かれている

全国初の公私協力による運営

本校は、岡山県と民間の教育機関で構成された学校法人が運営する男女共学・普通科・全寮制の高等学校です。

自立と協調、思いやる心を育てる

共に成長していく全寮制の「全人教育」

自然に囲まれ、落ち着いた環境の中で規則正しい寮生活を送り、寮生が互いを尊重し、協力し合いながら、自立心や協調性を育てていきます。

一人ひとりの個性が輝く

やる気を引き出す9つの専門コース

必修科目で教養を深めながら、各自が関心を持つ分野を専門的に深めていきます。新しい発見がある充実の9コースです。

もう一度新たに始められる

再チャレンジを応援します

思うように中学校へ通えなかった人や、高校を中途で退学した人も、もう一度ここから一緒に始めましょう。年度始めや年度途中での転入学・編入学による受け入れもあります。

様々な個性が集まり巣立っていく

全国から集まる個性豊かな仲間たち

勉強も日々の生活も、共に助け合いながら互いに切磋琢磨する3年間。何ものにも代えがたい、生涯忘れられない時間になります。

「つなぐ」「ささえる」「つくる」

スクールソーシャルワーカーを配置

自らの力を最大限に発揮できる環境を整え、将来の社会的自立に向けて支援します。

設立までの経緯

- 昭和50年3月
  自然豊かな吉備高原に保健・福祉・文化・教育の西日本における中心的役割を担う新しい都市づくりをめざす「吉備高原都市建設基本構想」が打ち出され、その中に全寮制高校の建設を計画

- 平成2年10月4日
  学校法人吉備高原学園　設立認可
  吉備高原学園高等学校　設置認可
  学校法人吉備高原学園
  　初代理事長　　長野　士郎（岡山県知事）就任

- 平成3年4月1日
  吉備高原学園高等学校開校

３　設置当時の公立・私立高校をとりまく状況

＜平成元年２月２１日読売新聞記事より＞

○　毎年、２千人近くの生徒が中途退学。

○　その状況を踏まえ、３年間で必要な単位を取得すれば、卒業できる単位制高校の設立を検討。

○　授業内容　➡　分かりやすいものに改める
　　多様なコース選択を設置
　　寮を設置　➡　勉強の進捗が遅い生徒については、
　　寮生活の中で教師が指導

中途退学者の減少等をめざす

４　高校設置に係る課題等について

＜平成元年１１月２日設立趣意書より＞

○　既存の高校では学べない特別な技能の習得を望む者、

○　既存の高校になじめず進学していない者か
中途退学者など

○　今の公教育では、対応できないニーズにこたえるため

↓

生徒の能力、適性を重視した全人格的な教育を実践する

5　公私協力学校を設置した理由等について

＜昭和５９年３月２６日吉備高原都市における全寮制高等学校の構想と具体化の方策について（報告）より＞

○　全寮制の独自性や技術・技能教育に重点を置く教育形態等の点で、

○　従来の高等学校の既成概念を超える先導的側面を強く持っていることにかんがみ、

○　民間の活力導入を図り、県と民間との**連携・協力体制**を取ることが適当と考える。

公私共同で学校法人を設立
理事長が知事
県から　出資金を支出、
学校施設を整備し無償貸与　等

6　設置後の効果検証について

＜効果検証の方法と結果について＞

○　外郭団体として経営状況等の報告を議会に行っているが、効果検証は、特に実施していない。

＜設置後の生徒・保護者、県民の反応について＞

○　設置当時の反応は不明だが、卒業生や保護者の声は、生徒募集パンフレットに掲載（成長と変化に手ごたえを感じ、喜ぶ声）。